

株主メモ

事業年度：4月1日から翌年3月31日まで

配当基準日：期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日（中間配当を行う場合）

公告方法：電子公告

(<http://www.santec.com/jp/>)

（やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載）

上場証券取引所：東証JASDAQ



株式に関するお手続きについて

証券会社等の口座に株式をお持ちのお客様

（お手続き・ご照会の内容）

- ・郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- ・払渡し期間終了後の配当金に関するご照会
- ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ

（お問い合わせ先）

三井住友信託銀行証券代行部

電話：0120-782-031（フリーダイヤル）

上記以外の住所変更、配当金の受領方法の指定・変更等のお手続き、ご照会は、
口座を開設されている証券会社等へお問い合わせください。

特別口座で株式をお持ちのお客様

→三井住友信託銀行証券代行部 電話：0120-782-031（フリーダイヤル）

へお問い合わせください。

santec

Business Report

株主通信 2018年度

santec株式会社（証券コード 6777）



本社：愛知県小牧市大草年上坂5823番地

電話：0568-79-3535（代表）

URL：www.santec.com/jp



ごあいさつ

「Creating Optopia」～ 光技術で創る未来へ～



代表取締役社長

鄭 台 鈞

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

当社は、2019年8月に創立40周年を迎えます。株主の皆様をはじめ、当社を長年支えて下さったすべてのステークホルダーの皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

これからも皆様のご期待にお応えできるよう、当社が培ってきた光技術で社会に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2019年6月

Q 2018年度の業績について教えてください。

A 当社グループの主な事業分野である光通信市場では、IoTや5Gなどの実用化に向けた投資拡大に伴い、北米テレコム向け光モニタ製品が好調に推移いたしました。光部品の生産現場で利用される波長可変光源も、中国向け売上が増加いたしました。通信以外の分野におきましては、OCTシステム製品の品質管理等への応用が広がりを見せており、日本において売上が好調に推移いたしました。また、医療機器ブランドMOVUにおいては、開発案件が売上に貢献いたしました。この結果、売上高は、前年度比17.7%の増収となり、親会社株主に帰属する当期純利益については、前年度比21.2%の増益となりました。

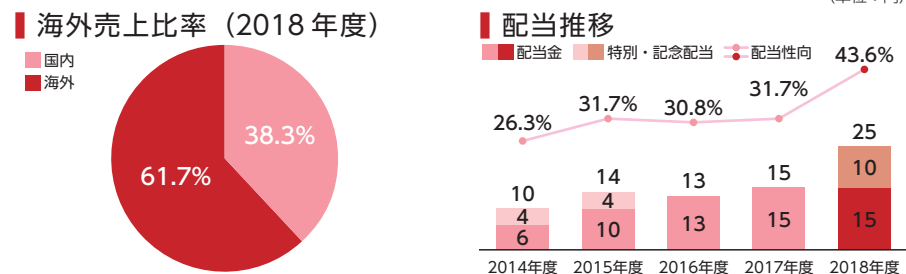
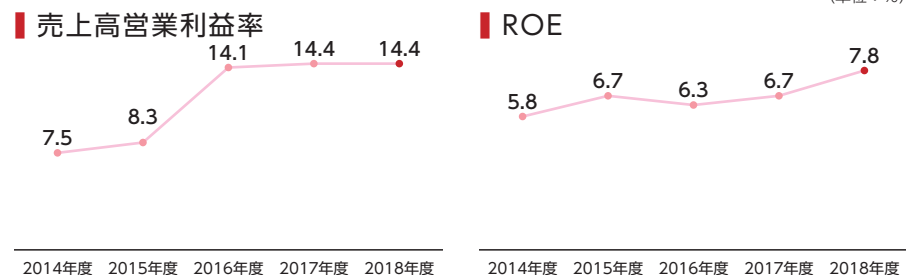
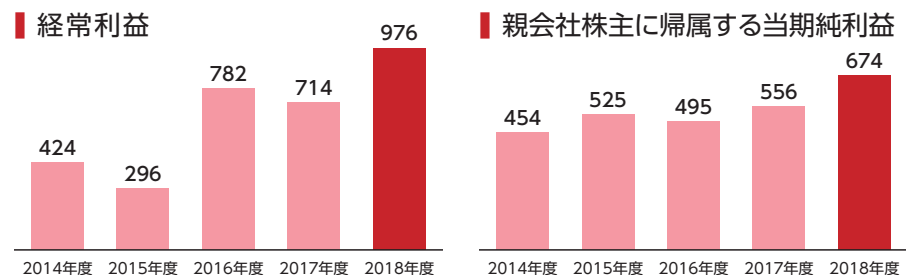
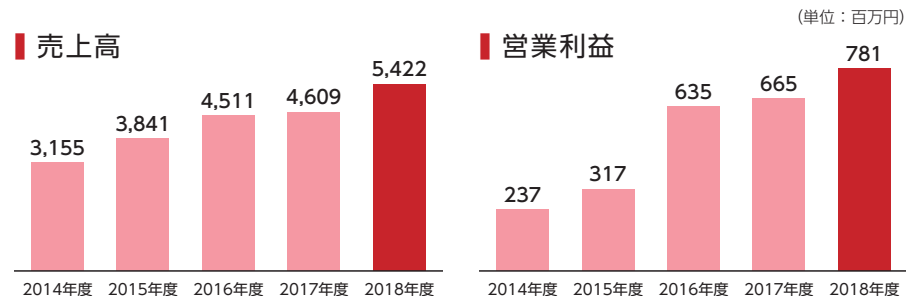
Q 配当について教えてください。

A 期末配当金につきましては、一株あたり15円の普通配当金に創立40周年記念配当金10円を加え、合計で25円となりました。今後とも、株主の皆様への安定的な利益還元を経営上の最重要課題として取り組んでまいります。

Q 今後の見通しまたは課題について教えてください。

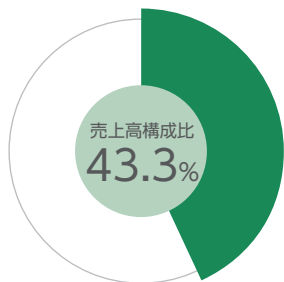
A 光部品関連事業では、増加する需要に対応するための製造能力の拡大が急務となっており、これに対応するためにベトナムの生産委託工場的能力増強を図ってまいります。光測定器関連事業では、迅速な研究開発が事業発展のための重要事項と考え、外部とのコラボレーションを強化し、より多くのお客様に満足いただけるソリューションを当社の光技術で提供できるように努力してまいります。また、2019年度は、設備投資、研究開発の強化に取り組み、次の10年に向けてステップアップできる1年にしてまいります。

連結決算ハイライト・配当推移



主要事業のご紹介

光部品関連事業



売上高
2,348百万円
(前年度比+44.3%)

高速大容量通信に光をコントロールする技術で貢献

光を監視する、特定の波長の光だけを取り出す、光の行き先を変更する、光のパワーを調節する等、光を制御する技術は、光ネットワーク通信環境を支えているとても大切な技術です。光部品関連事業では、光通信に必要な不可欠な光部品の開発・製造・販売を行っております。

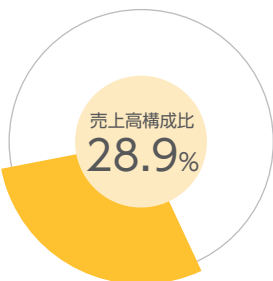


超小型波長可変フィルタ
雑音光除去に利用されます。



ハイパワーの対応が可能な光空間変調器
産業分野の応用が期待されています。

光測定器関連事業



売上高
1,567百万円
(前年度比-2.3%)

光ネットワーク産業を縁の下で支える光測定器

光通信部品の研究開発現場及び製造現場では、様々な波長や強度の光を利用して、実験や検査を行っております。光測定器関連事業では、これらの実験、検査に利用される製品の開発・製造・販売を行っております。

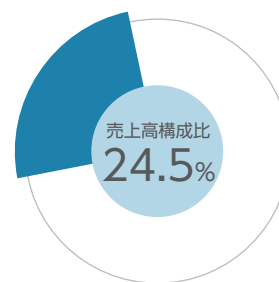


波長可変光源

近年は、中国を含むアジア地域の製造現場向けの売上が好調です。

OCT関連事業

※光測定器関連事業に含まれます



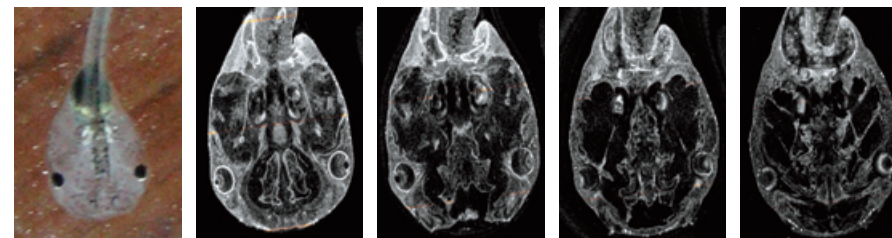
売上高
1,326百万円
(前年度比+54.0%)

「光で測る・観察する」を可能にするOCT技術

光の干渉効果を利用すると、モノや生態の断層画像を見ることができます。当社では、高性能なOCT用光源を開発することにより、光の技術が応用できる分野の拡大を目指してまいります。

井上春成賞受賞

東京大学とsantecのOCT用光源に関する産学共同研究が受賞いたしました。



光学顕微鏡写真

浅い

OCT断層画像

深い

白内障手術時の眼内レンズ選びをサポートするARGOS®

一般的に白内障の治療は白濁した水晶体を摘出し、眼内レンズを埋め込むことによって視力を回復させます。ARGOS®は、眼内レンズ選定に必要な様々な眼の寸法を正確に測定し、白内障手術において、術後視力を最大限改善することに貢献しております。



ARGOS®
(光学式眼内寸法測定装置)

santec 40年のあゆみ

事業展開

光測定器

1983年
電子部品事業から
光通信事業へ



光部品

1993年
光通信部品事業へ進出



システム・ソリューション

2003年
ソフトウェア・通信システムの
販売事業を開始

OCT用光源

2005年
次世代OCT用光源を開発



MOVU

2015年
医療機器ブランド
MOVUを発表



拠点展開

1979



1985年
米国ニュージャージー州に
SANTEC U.S.A.
CORPORATIONを設立

1990



1989年
本社社屋竣工
(愛知県小牧市上末)

2000

1998年
英国オックスフォードに
SANTEC Europe Ltd.を設立

2001年
大証NASDAQ市場
(現東証JASDAQ) に株式公開

2001年
本社社屋竣工 (愛知県小牧市大草)
中国上海に聖徳科 (上海) 光通信有限公司を設立

2006年
東京都にシステム・ソリューション
事業の販売拠点を開設

2010



2013年
Santec Photonics Laboratory
シリコンバレーを開設

2014年
欧州販売体制強化を目指し
子会社オフィスをロンドンに移転

2019